

科目名	担当教員名	学期
国際会計実務 International Accounting - Practice	長谷川 茂男	前期
目的	IFRS の基本的な理念を把握していることを前提に、日本基準の財務諸表から IFRS の財務諸表を作成できる人材を育成する。	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ● IFRS の主要な論点の整理。IFRS 財務諸表の開示の概要の理解。 ● IFRS と日本基準の主要な会計処理の違いの理解。 ● 授業での日本基準と IFRS の差異に関する仕訳の作成。 ● IFRS 財務諸表の作成に関するグループ演習。 	
到達目標	日本基準の財務諸表から IFRS の財務諸表を作成するための、実務上必須の知識、スキルを習得する。	
成績評価の基準と方法	理解度チェック（1回）40点、授業での修正仕訳30点、グループ演習結果30点 合計100点 60点以上の合格を原則とし、相対評価により評価を決定する（得点上位からA：20%、B：40%、C：30%、D：10%）。	
履修条件	日商簿記2級または1級を有していること（必須）。	
授業計画		
第1週	基本的な事項の確認、修正仕訳、IFRS について	
第2週	連結財務諸表、交換、段階取得、持分法投資、ジョイントベンチャー投資	
第3週	財務諸表の表示、1株当たり利益、セグメント情報、公正価値、会計上の変更、非継続事業	
第4週	現金および現金同等物、棚卸資産、金融資産	
第5週	売上債権と貸付金、有形固定資産、無形資産、リース	
第6週	減損、のれん、投資不動産、デリバティブ、有価証券、法人税	
第7週	金融負債、引当金、未払有給休暇	
第8週	年金、資本、収益の認識	
第9週	借入費用、株式報酬、その他の従業員給付、ヘッジ会計	
第10週	金融資産の表示と開示、IFRS の初度適用、企業結合	
第11週	外貨換算、関連当事者、後発事象、期中財務報告、理解度チェック	
第12週	理解度チェックの解説、IFRS 財務諸表作成グループ演習（1）	
第13週	IFRS 財務諸表作成グループ演習（2）	
第14週	IFRS 財務諸表作成グループ演習（3）	
第15週	まとめ	
テキスト 参考書等	【テキスト】 学習要点を示したレジメを配布（約600ページ） 【参考書】 『2016 国際財務報告基準』IFRS 財団公認日本語版（中央経済社）または原文	

その他
特記事項

- 授業では、約30問の問題（主にIFRSへの修正仕訳の作成）の回答作成を実施（「成績評価の基準と方法」を参照）。
- 復習(第11週まで)については、30分程度、「授業での仕訳問題で正解とならなかった問題についての再検討」と「授業での主要な論点」についての復習を想定。